

1,フランス

┌戦後---ヨーロッパの主導権

└西部戦線の戦場⇒荒廃(損失1000億フラン以上)

┌()1 ⇒対英米50億ドル⇒フラン価値下落。「すべて()2が払うであろう」⇒賠償を期待

└比例代表制、少数党による不安定な内閣

┌対ドイツ政策⇒ライン・ルール()3。賠償請求。イギリスと緊張関係。

1917~20 ()4(1841~1929)◆a内閣---戦争遂行。講和会議で対独強硬論。

1921年 社会党が分裂、フランス共産党結成。

1922~24 ()5(1860~1934)◆b内閣---対独()6策。

ルール占領(1923)---イギリスは反対。 財政節約策。

◆a---西北部ヴァンデ生まれ。社会主義者としてドレフュス事件で擁護論。のち保守に転向。

◆b---12年首相,13~20年大統領,22~24首相。対独強硬派。ルール占領の国際非難で支持を失う。

1924~26 左派連合政権=急進社会党◆c中心 首相アリスティード・()7 (1862~1932)◆d

ソ連承認 対独協調政策---1925年()8条約(英・仏・独・伊・ベルギー)⇒ルールから撤兵(~1930)

◆c---1901年クレマンソーが結成。農民が支持。急進的な共和政策の中道派。

◆d---ナント出身。社会党の急進社会党。この功績により1926年ノーベル平和賞。

1925年 ┌植民地()9に隣接するスペイン領モロッコの反乱に介入。

┌委任統治領シリア・()10で反乱 ドゥルーズ派◆e⇒1941年独立

◆e---シーア派から分離し、コーランとは別の聖典をもつ派。レバノン、シリアの山岳地帯で結束を強めた。レバノン

国民の4割はキリスト教徒。その3割はマロン派=東方典礼カトリック教会(十字軍の際にカトリックと再合同)

1926~29 ポアンカレ挙国一致内閣

国際協調政策 ()11切り下げ 5分の1に⇒財政再建。通貨安定。

1928年 パリ不戦条約 外相ブリアンの活躍 「ヨーロッパ()12」を提唱

┌しかしドイツ、フランス両国の敵意、反感は残る。

┌フランス---「()13線=要塞による防衛ライン」建設開始

1931年 フランス経済恐慌始まる⇒右翼勢力増大。

1932年 アムステルダムで「国際()14大会」◆f

◆f---ロマン・ロラン(1866~1944)、アンドレ・ジッド(1869~1951)、アンドレ・マルロー(1901~76)らの呼びかけ。38カ

国から2千人が参加。

1934年 右翼による下院襲撃事件←ドイツでのナチス政権誕生の刺激

1935年 社会党、共産党等が連合⇒「()15戦線」結成

1936年 選挙で「人民戦線」勝利 (381/618) ⇒社会党・共産党の連立

┌史上初の選挙によって成立した社会主義政権 「()16と平和と自由」を掲げる。

┌首相レオン=()17 (1872~1950)◆gの「人民戦線内閣」

「フランス版ニューディール政策」

┌週[]時間労働制 15%以上の賃上げ ()19休暇創設 労働組合の()19参加権

┌フランス銀行、軍需産業の()20化、フラン切り下げ

⇒景気回復ならず、全権委任要求が上院で否決。

「人民戦線」は1938年()21協定の評価をめぐり対立し崩壊。

◆g---パリでユダヤ系の家庭に生れる。ドレフュス事件を契機に政治活動をはじめ社会党に加入。第二次大戦中ヴィ

シー政権に捕らえられドイツの強制収容所に送られる。連合軍により解放。弟はアウシュビッツで殺害。

1938~40 ダラディエ(1884~1970)◆h内閣(急進社会党)

39年9月3日ドイツに宣戦布告

◆h---プロヴァンス出身の政治家。1919年急進社会党代議員。1933年から3たび首相。

2,イタリア王国

┌戦勝国→ヴェルサイユ体制に不満

←┌南()22・トリエステ獲得

┌ダルマチア=アドリア海沿岸、()23=リエカ(クロアチア領)=などの領土化実現せず

┌戦後のインフレ→労働運動・農民運動=スト、工場・地主保有地の占拠など=の激化

⇒中産階級・軍人・地主→()24◆i(1883~1945)の国家ファシスタ党◆j(1921~)支持

◆i---鍛冶職人で社会主義者の父からベニートと名づけられる。小学校教師となりスイスでレーニンと交遊。イタリア社会党に参加。やがて民族主義に傾倒し社会党除名。ファシスタ党を結成。

◆j---復員兵を中心に共産主義革命防止を目的とした政党。「ファッショ」は結束の意。資本家・地主・軍部・官僚の支持。頭領のもとに大評議会を設置。武装組織「()25隊」を使って労働運動などを暴力的に鎮圧。

1920年 ()26条約 →フィウメを独立自由都市とする。ザラ、ペラゴサ島などもイタリア領化。

1921年 イタリア共産党結成

1922年 ()27進軍---4万人の党員が進軍---国王はムッソリーニに組閣を指示

→ファシスト政権誕生

ファシスト政権

1924年 フィウメ獲得(ローマ条約)---ダルマチアはユーゴスラビアへ。

1925年 労働組合解散

1927年 ()28=公国(1914~25)共和国(1925~28)王国(1928~46)=を保護国化

1928年 ファシスタ大評議会→国の最高機関とする→独裁体制確立

1929年 ()29条約 ローマ教会との妥協・和解

→教会の国家からの独立→()30市国=永世中立=形成



クレマンソー



ルール占領



ブリアン



レオン=ブルム



フィウメ(リエカ)とダルマチア



ムッソリーニ



黒シャツ隊

- ・戦債 ・人民 ・有給 ・経営 ・強硬 ・占領 ・連邦 ・国有 ・反戦 ・パン ・ソ連 ・フラン
- ・ドイツ ・チロル ・ローマ ・ルール ・マジノ ・ブルム ・黒シャツ ・レバノン ・モロッコ
- ・フィウメ ・ラパッコ ・ラテラン ・ロカルノ ・ブリアン ・ヴァティカン ・ミュンヘン ・アルバニア
- ・ポアンカレ ・クレマンソー ・ムッソリーニ